

取扱説明書 兼 保証書

INSTRUCTIONS FOR ASSEMBLY AND USE



## Zero.1

UN R129.00 i-Size 身長 40cmから105cm以下 4才頃まで

JP

EN

この度は、レカロをお選びいただきまして誠にありがとうございます。  
レカロは、100年以上にわたり自動車、飛行機、レーシングカーなどのシートに革命をおこしてまいりました。  
他の追随を許さないシートに関する経験や専門知識が、当社のあらゆる製品開発に注がれています。

本製品は身長40cmから105cm以下、体重18kg以下のお子様向け、i-Size(アイサイズ) チャイルドシートです。車両への取付けはISOFIX取付装置を使用します。

本製品はおもに車両のi-Sizeチャイルドシート対応座席に取り付けることができます。

取付けできる座席については車種適合リスト及び車両の説明書を確認してください。

本製品はUN R129.00の試験をクリアし承認されています。

本製品の仕様は予告なく変更することがあります。

**⚠重要**：この取扱説明書はいつでも読み返すことができるよう、シートベース背面にある取扱説明書収納スペースに大切に保管して下さい。

Thank you for choosing a RECARO child seat.

With our unique experience we have been revolutionising car, aircraft and racing car seating for over 100 years. This unrivaled expertise is reflected in detail in every one of our child safety systems.

Our main purpose is to offer products that exceed your expectations - always with regards to safety, comfort, ease of use or design.

This is a i-Size child car seat suitable for children up to a height of 105 cm and a maximum weight of 18 kg, exclusively for attachment with the ISOFIX system. The rearward-facing use of the child seat is compulsory until the child is 15 months old and less than 76cm tall.

The child seat corresponds to the ISOFIX size classes D or B1. Please refer to your vehicle handbook for information on which seats are approved for the use of child car seats.

Tested and approved according to UN ECE R129.00 - i-Size

Subject to printing errors, mistakes and technical changes.

NOTICE - please keep for future reference. A storage compartment for the instructions is located on the back of the child seat

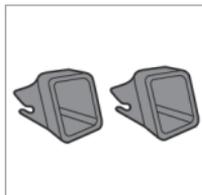
## 梱包内容

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認下さい。

## ● 本体（ベビーサポートクッション含む）



## ● 挿入ガイド（2個）



## ● シートベースカバー



## ● 取扱説明書 兼 保証書



## ● サンキャンपी



## ● お客様登録カード



## 目次 CONTENT

ページ Page

<b>1.はじめに</b>	5
1. Description	
<b>2.安全に関する注意</b>	7
2. Safety notice	
<b>3.お使いになる前に</b>	11
3. Prior to first use	
<b>4.車両への取り付け</b>	14
4. Installation of the child seat	
<b>5.お子さまの乗せ方(ベルトの肩位置高さ調整方法)</b>	18
5. Strapping the child in (with height adjustment of belt)	
<b>6.後ろ向き / 前向きの使用方法</b>	22
6. Forward/rearward	
<b>7.リクライニング機能</b>	23
7. Adjusting resting position	
<b>8.車両からの取り外し</b>	24
8. Removing the child seat	
<b>9.シートカバーの取り外しとお手入れ方法</b>	25
9. Removing the cover and cleaning the child seat	
<b>10.一般的な注意事項</b>	29
10. General information	
<b>11.保証について</b>	29
11. Guarantee	
<b>12.車両座席の保護</b>	29
12. Protection of the vehicle	

## 1. はじめに

### 1. Description

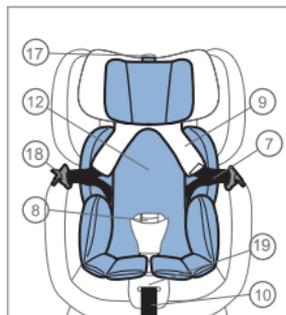
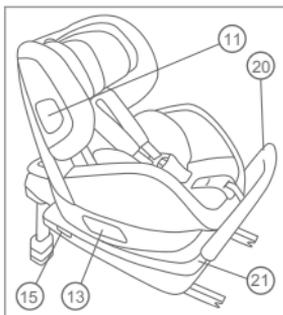
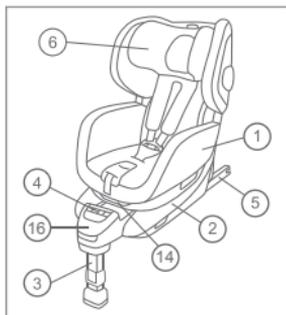
**⚠ 注意：** 本製品を持ち運ぶときはお子さまを乗せないでください。持ち運びするときはシートベースの左右を持ち、ベルト、ISOFIXコネクタ、サポートレッグ、シートシェルは持たないでください。またサポートレッグの可動部などで手などを挟まないようにしてください。

This is an i-Size category child restraint system. It has been approved according to UN-ECE Regulation No. 129 for use in vehicle seating positions that are suitable for i-Size restraint systems, according to the specifications of the vehicle manufacturer in the vehicle handbook.

The installation of i-Size child restraint systems is possible in vehicles which do not have an i-Size seating position but do have ISOFIX connection points. The child seat corresponds to the ISOFIX size classes D or B1. Please check your vehicle handbook to ensure these positions are available, as well as checking the provided vehicle model list for compatibility. The latest version of the vehicle model list can be found on our website ([www.recaro-cs.com](http://www.recaro-cs.com)).

### 各部の名称

#### Get to know your RECARO Zero.1



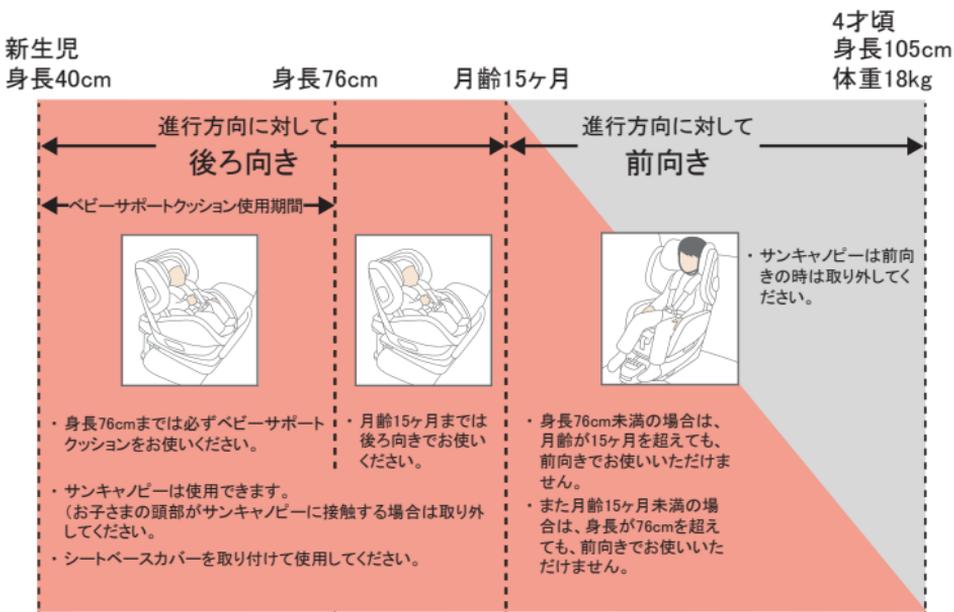
- |    |              |    |                 |
|----|--------------|----|-----------------|
| 1  | シートシェル       | 16 | ISOFIXコネクタ調整レバー |
| 2  | シートベース       | 17 | ヘッドサポート高さ調整レバー  |
| 3  | サポートレッグ      | 18 | 差込タンク           |
| 4  | インジケータ       | 19 | アジャスタレバー        |
| 5  | ISOFIXコネクタ   | 20 | シートベースカバー       |
| 6  | ヘッドサポート      | 21 | 取扱説明書収納スペース     |
| 7  | ベルト          |    |                 |
| 8  | バックル         |    |                 |
| 9  | 肩パッド         |    |                 |
| 10 | アジャスタベルト     |    |                 |
| 11 | ASP (側面保護機能) |    |                 |
| 12 | ヘビーサポートクッション |    |                 |
| 13 | 回転操作レバー      |    |                 |
| 14 | リクライニング操作レバー |    |                 |
| 15 | ISOFIX解除ボタン  |    |                 |

## お子さまの適応条件

### ⚠ 警告

- ・ 下記条件を満たすお子さまにご使用ください。
- ・ お子さまの月齢が15ヶ月かつ、身長76cmを超えるまでは前向きで使用しないでください。

お子さまの体重に合わせて下記のような使い方をします。



## 2. 安全に関する注意

### 2. SAFETY NOTICE

安全のために使用前には必ず本書をよく読んで、十分理解してから正しくご使用ください。また、このチャイルドシートを車両に取り付ける場合は、必ず車種適合リストを確認してください。本書は本体シートベースの収納スペースに保管し、解らないことがあれば直ぐに確認してください。チャイルドシートは交通事故などの際にお子さまの傷害の軽減を目的としており、必ずしも無傷で守るものでは有りません。

#### 危険

**取り扱いを誤ると、死亡または重大な傷害を負う危険が切迫して生じます。**

- お子さまを車内にひとりで放置しないでください、予期せぬ事故の原因となります。チャイルドシートを使用するときは保護者のかたが同乗して常に見守ってください。日差しの強い日は車内温度が高くなり、お子さまが脱水症状になるおそれがあります。
- お子さまを乗せたときには、ヘルト、股パッド、肩パッドが正しく装着され、左右の差込タングがしっかりバックルに差し込まれて抜けないことを確認してください。
- お子さまがバックルボタンを押してしまう可能性があります。差込タングがバックルからはずれていないことを常に確認してください。はずれていると本来の機能を果たさないばかりか、シートベルトが首に巻き付くおそれがあります。
- アジャスタベルトがお子さまの体に触れないよう注意してください。首などに巻きつき窒息するおそれがあります。
- お子さまがチャイルドシートの上に正座をしない、中腰にならない、立たないように注意してください。
- 車両に取り付ける場合は、取扱説明書および本体表示に従ってISOFIXコネクタを車両の取付け金具に固定し、インジケータが緑色に変わっていることを確認してください。また、チャイルドシート本体を前後左右に強くゆすり、確実に取り付けられていることを確認してください。
- ISOFIXコネクタを車両の取付け金具に固定する場合は、周辺に障害物が無いか、車両シートベルトが挟まっていないかなどを確認してください。
- 本製品を車両シートベルトやひも、ロープなどで固定しないでください。
- チャイルドシートが本来の機能を発揮できず危険を招くおそれがありますので、次のような方法では使用しないでください。
  - ・ 使用条件に適合しないお子さまや、取り付けできない座席では使用しない
  - ・ ベルトにねじれ、ゆるみ、たるみがある状態で使用しない。お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります
  - ・ サポートレッグを折りたたんだ状態で使用しない
  - ・ ヘッドレストが極端に出っ張っている座席で使用しない
  - ・ 車両の内装や座席の形状により正しく取り付けができない、チャイルドシートの回転やリクライニング操作、ヘッドサポートの高さ調節ができないなどの場合は使用しない
- 次の条件のいずれか1つでもあてはまる場合は、その座席ではお使いいただけません。
  - ・ エアバッグが装備されている座席で使用しない（サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみ装備の座席を除く）

- ・ 助手席で使用しない
  - ・ 車両の工場出荷時と異なる座席で使用しない（市販の座席に交換した車両など）
  - ・ 車両の座席や取付け金具に損傷がある場合は使用しない
  - ・ 車両進行方向に対して横向き、または後向きの座席で使用しない
  - ・ 座席の形状が極端に凹凸で、取り付けたときにチャイルドシートが不安定になる座席で使用しない
  - ・ サポートレッグの先端が届く位置に、車両のスライドレールや床下収納スペース、エアコン吹き出し口や凹凸部分、その他の障害がある座席では使用しない
  - ・ 車両の床に対して座席の座面が低いまたは高い座席、または床の形状などにより、サポートレッグを正しく装着できない座席で使用しない
- チャイルドシートを、車両の進行方向に対して横向きにしたままで走行しないでください。

- 事故など緊急時は保護者の方がバックルボタンを解除し、シートベルトをはずして速やかにお子さまを車外の安全な場所に脱出させてください。万一バックルが外れないときは、ハサミなどでシートベルトを切ってください。

### 警告

**取り扱いを誤ると、死亡または重大な傷害を負うおそれがあります。**

- 本製品の回転、リクライニング、ASP（側面保護機能）、ヘッドサポート、サポートレッグ、ISOFIXコネクタなどを操作するときは、お子さまや隣に座っている同乗者及び操作する人の、手や足や体の一部を可動部に挟まないように注意してください。
- リクライニング操作をするときは必ずお子さまをチャイルドシートから降ろし、お子さまをチャイルドシートに近づけない状態にしてから行ってください。可動部に手や足や体の一部を挟むおそれがあります。
- リクライニングによって開いた隙間に、手などを入れないように注意してください。
- お子さまが厚着のままで使用しないでください。しっかり拘束できなかつたり、抜け落ちたりするおそれがあります。車内を適切な温度にしてから上着を脱ぎ、出来るだけ薄着で使用してください。
- お子さまの服や靴のひも・コードなどが、チャイルドシートに引っかかたり巻き込まれたりしないよう注意してください。
- 走行中はチャイルドシートの操作をしないでください。また同乗している他のお子さまなどがチャイルドシートに触らないように注意してください。可動部や隙間に手などを挟んだり、チャイルドシートが車両から外れたりするおそれがあります。
- 本製品を車両に取り付けたり取り外したりする時や、お子さまの乗せ降ろしや各操作を行う時は、車両を平らで安全な場所に駐車してから行ってください。
- このチャイルドシートは、車種適合リストにて取り付け可能な車両座席以外では使用しないでください（車種適合リストはレカロチャイルドセーフティのホームページ等で公開しています）。
- 緊急時の脱出の妨げになる座席に、チャイルドシートを取り付けしないでください。

- シフトレバーやパーキングブレーキ、ミラーなど、運転操作に支障をきたす座席にチャイルドシートを取り付けしないでください。
- サイドエアバッグやカーテンエアバッグの近くで使用する場合は、お子さまの体がそれらにもたれかからないようにしてください。エアバッグが膨らんだ際に大変危険です。
- 衝突事故にあったり落下させたりなど、一度でも強い衝撃を受けた履歴のあるチャイルドシートは使用しないでください。外観上問題が確認できなくても内部で破損していることがあります。
- チャイルドシートの使用履歴がわからない場合（中古品やレンタルなど）は使用しないでください。
- チャイルドシートを使用しないときも必ず車両に固定し、チャイルドシートの差込タンクをバックルに挿してください。急ブレーキの時などに車内に転がり危険です。
- 車両の座席から取り外したヘッドレストや、チャイルドシートから取り外した部品は、車両から降ろしてお子さまの手が届かない場所に保管してください。車内に置いたままにすると急ブレーキや衝突時に人にあたったり、運転操作に支障をきたしたりするおそれがあります。
- チャイルドシートを安全にお使いいただくために、走行前には必ず次のことを確認してください。
  - ・ チャイルドシートが車両に確実に固定されている（本体を前後左右にゆすり確認する）
  - ・ ベルトが正しい位置になるように、ヘッドサポートの高さが調節されている
  - ・ ベルトにゆるみ、たるみ、ねじれがない
  - ・ ベルトの腰側をお子さまの腰部に密着させ、腰骨のできるだけ低い位置にかかるとする
  - ・ ベルトの肩側を常に肩の中央にかかるとする。ベルトを首から離すと共に肩から落ちないようにする。
  - ・ 差込タンクが左右ともしっかりとバックルに差し込まれ、抜けない
  - ・ サポートレッグが車両の床から離れていない
  - ・ 回転ヤリクライニングのレバーが元の位置に戻っていて、シートシェルがシートベースに確実に固定されている
  - ・ ISOFIXコネクタが車両の取付け金具にしっかり固定されている
  - ・ 全てのインジケータが緑色になっている
- お子さまの月齢が15ヶ月かつ、身長76cmを超えるまでは前向きで使用しないでください。
- お子さまの体への負担を軽減するため、連続して1時間以上使用しないでください。
- お子さまを座らせたときに、後頭部がヘッドサポートから上に出るときは使用しないでください。
- シートカバーや内蔵されているパッドやウレタンなどを取り外した状態で使用しないでください。
- 購入時に本製品が入っていたビニール袋はすぐに廃棄してください。
- 挿入ガイドやサンキャノピーを使用しない場合は、お子さまの手の届かない場所に保管してください。
- 本製品を取扱説明書に記載されていない方法で使用しないでください。

- 本製品がガリコールなどのときに連絡できるよう、購入後すぐに使用者の登録をしてください（登録方法は付属のお客様登録カードをご覧ください）。

### 注意

**取り扱いを誤ると、重大な傷害や物的損害を負うおそれがあります。**

- 本製品にお子さまを乗せたままで持ち運びしないでください。持ち運びするときはシートベースの左右を持ち、ベルト、ISOFIXコネクタ、サポートレッグ、シートシェルは持たないでください。またサポートレッグの可動部などで手や体を挟まないよう注意してください。怪我をするおそれがあります。
- 爪を伸ばしていたり、付け爪をしったりしていると、操作をするときに巻き込まれる可能性がありますので、十分注意してください。
- チャイルドシートに直射日光があたると本体やサポートレッグ、差込タンクなどが熱くなり、お子さまがやけどをするおそれがあります。屋内の涼しい場所に駐車するかカバーなどをかけて温度が高くなるようにしてください。また、お子さまを乗せる前に各部を触り、熱くなっていないことを確認してから使用してください。
- お子さまだけで乗り降りさせないでください。必ず保護者の方が乗せおろしをして正しく使用してください。
- バックル及びリクライニング、回転部分の隙間に、ゴミや飲食物などが入らないよう注意してください。故障の原因となります。
- バックルにゴミや飲食物などが詰まって確実に差し込めないとき、または解除しにくいときは使用しないでください。
- ベルトに傷がついたときは使用しないでください。
- お子さまがサンキャノピーに触れないように注意してください。チャイルドシート本体にサンキャノピーが正しく取り付けられ外れないことを確認してください。ジョイントが外れたり誤った取り扱いをすると、お子さまに接触して怪我をするおそれがあります。
- オープンカーや窓を開けて走行する場合はサンキャノピーを取り外してください。風にあおられると危険です。
- サンキャノピーは、前向きで使うときや、お子さまの頭が接触する場合は取り外してください。
- 後ろ向きで使うときは、シートベースカバーを取り付けてください。
- 回転操作をする場合に、チャイルドシートの背もたれなどが車両の座席や内装・ドアなどにあたる場合は、無理に回転させないでください。損傷や故障の原因となります。
- 改造や分解をしないでください、予期せぬ事故につながるおそれがあります。また、取り付けられているラベルやシールは外さないでください。
- チャイルドシートが故障や劣化したときは使用しないでください。

- 工場出荷時に取り付けられている部品や純正品以外の部品は使用しないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- チャイルドシートを固定した後は、車両座席を調整しないでください。
- 車両座席にクッションや座布団などを敷いたまま、チャイルドシートを取り付けしないでください。チャイルドシートがしっかり固定されません。
- チャイルドシートを屋外の風雨、火にさらさないでください。
- チャイルドシートを車のシート可動部やドアにはさまないようにしてください。
- チャイルドシートを取り付けた車両の座席や内装には傷や跡、汚れがつくおそれがあります。
- お子さまの服や靴の面テープなどがシートカバーに引っかからないよう注意してください。シートカバーが破損することがあります。

● The RECARO Zero.1 should always be secured according to the instructions, even when not in use. In the event that the driver has to brake hard in an emergency, an unattached seat may cause injury to occupants in the vehicle.

● Install the child seat in the car in such a way that it is not trapped by the front seats or the vehicle doors.

● The child seat must not be modified in any way, and the instructions for installation and use must be followed carefully, otherwise the child could be exposed to risks whilst travelling.

● The belts must not be twisted or trapped and must be completely tightened.

● The child seat must not be used after an accident. Please contact Recaro to have the product tested in the factory.

● Always ensure that luggage and other items are adequately secured, particularly those on the rear window shelf, as these could cause injury in the event of a collision. Set a good example and always fasten your seat belt. An adult who is not wearing a seat belt can also endanger the child's safety.

● Always strap the child in.

● Never leave the child unattended in the child seat.

● Always cover the Zero.1 when exposed to direct sunlight in the car. Otherwise, the cover, metal and plastic parts could become too hot for your child's skin.

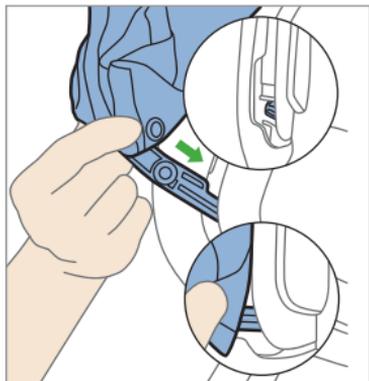
● The child seat must not be used without the cover. The cover must never be replaced with a cover which has not been recommended by the manufacturer, since this cover comprises an integral part of the seat safety system.

● Before each journey, check that the indicators on the front of the seat base are green.



### 3.お使いになる前に 3. Prior to first use

シートシェルを回転させて、図のようにシートベースカバーを取り付けてください。  
(回転操作方法は6章を参照してください)

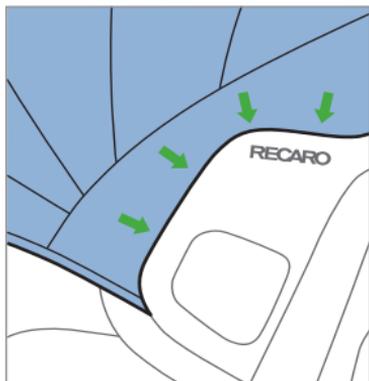


#### サンキャノピーの取り付け方法

1.左右末端のジョイントを、本体シェル側面にある差し込み口（本体シェルとシートカバーの隙間）へ、図のようにしっかりと挿入します。

※差し込む位置は、ラインを目印にしてください。

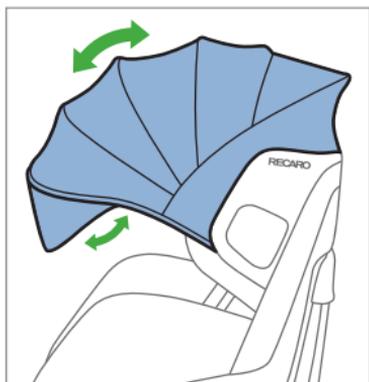
また進行方向前向き時は、サンキャノピーを取り外してお使いください。



2. 図のように、サンキャノピーの末端を本体シェルの隙間へ収めていきます。



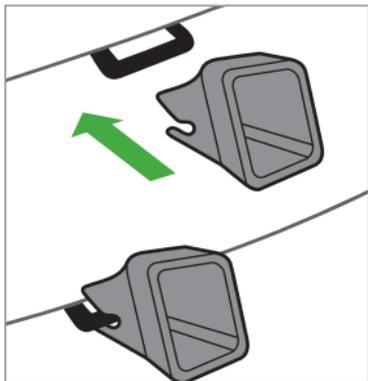
3. スナップボタンを、本体シェルに留めます。



4. サンキャノピーを開閉してみて、ジョイントが本体シェルから外れないことを確認してください。  
(エクステンションがついていないモデルもあります)

**⚠ 警告**

お子さまがサンキャノピーに触れないように注意してください。ジョイントの先端などでお子さまが怪我をする恐れがあります。  
また進行方向前向き時は、サンキャノピーを取り外してお使いください。



#### 4.車両への取り付け

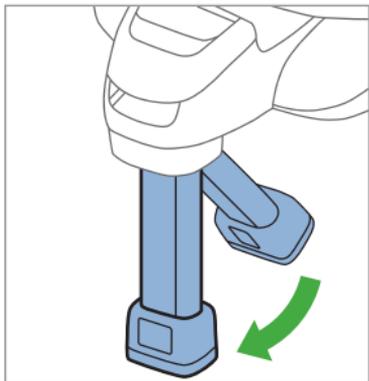
##### 4. Installation of the child seat

車両のISOFIX取付け金具が車両座席にかくれて見えにくい場合は、付属の挿入ガイドを図のようにISOFIX取付け金具に使用することで取り付けしやすくなります。ただし、車両座席の形状により挿入ガイドが取り付けできないときは、挿入ガイドは使用しないでください。

**⚠ 注意：**挿入ガイドを使用しないときは、お子さまの手の届かない場所に保管してください。

**⚠ 重要：**車両の座席にリクライニング機能がある場合は、あらかじめ座席の背もたれを少し後方へ倒しておきます。

Push the ISOFIX guides through the slit in the upholstery between the backrest and seat, and onto the ISOFIX brackets. Ensure that the open side is located on the top. This may not be required if the vehicle is fitted with fixed ISOFIX guides.



サポートレッグをいっぱいまで開いてください。

**⚠ 注意：** サポートレッグの可動部で手などを挟まないようにしてください。チャイルドシートを使用するときはサポートレッグを常に開いた状態にしてください。

First, fold out the support leg.

**NOTICE:** The support leg must always be folded out.



チャイルドシートを取り付ける前に、車両座席のヘッドレストが取りはずせる場合は取りはずしてください。チャイルドシートの一部が車両座席のヘッドレストに干渉して各操作ができなかったり、チャイルドシートを車両に確実に取り付けできない場合があります。また取り外したヘッドレストは車内に保管しないでください。

図のように、サポートレッグの上部にあるISOFIXコネクタ調整レバーを引き上げたまま、ISOFIXコネクタをいっぱいまで引き出します。この際、調整レバーは水平以上に引き上げないでください。故障の原因になります。

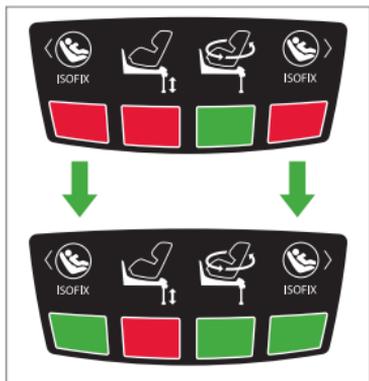
**⚠ 重要：** ISOFIXコネクタを車両の取付け金具に差し込む前には、インジケーターのISOFIX表示（左から1つめと4つめ）が左右とも赤になっている必要があります。

To extend the ISOFIX connectors, lift the lever ISOFIX adjustment handle the support leg, and pull out the connectors as far as the stop.



左右のISOFIXコネクタを、車両のISOFIX取付け金具へカチッと音がするまでしっかり押し込みます。

Now position the RECARO Zero.1 on the ISOFIX brackets and push until you hear the connectors lock in place.



左右のISOFIXコネクタが車両のISOFIX取付け金具に取り付けられると、インジケータのISOFIX表示（左から1つめと4つめ）が左右とも緑に変わります。

**IMPORTANT:** Both ISOFIX displays must change to green. Check that the child seat is securely locked in place by pulling it.



ISOFIXコネクタ調整レバーを引き上げたまま、シートベースが車両座席の背もたれに接するように本体を押し付けてください。

**⚠ 注意：** 車両の座席にリクライニング機能がある場合は、チャイルドシートのシートベースと座席が出来るだけ密着するよう、座席の背もたれを前方へ起こしてください。リクライニング機能がない場合はこの作業は不要です。

**⚠ 重要：** さらにチャイルドシート本体を前後左右に強くゆすり、確実に取り付けられていること(目安としてズレ3cm以内)を確認してください。

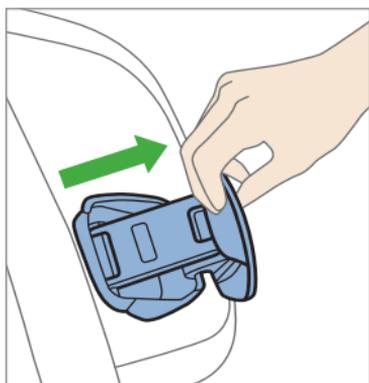
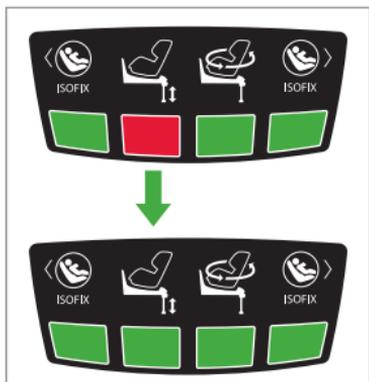
Lift the ISOFIX adjustment handle and push the RECARO Zero.1 towards the backrest until it fits snugly against it.



サポートレッグを手前にいっぱい開いたままボタンを押し、サポートレッグが車両の床に接するよう長さを調節してください。

**⚠ 注意：** インジケータのサポートレッグ表示(左から2つめ)が緑色に変わるように操作してください。サポートレッグは車両の床に対して斜めになることもあります。

To adjust the height of the support leg, first slide the support leg up till it reaches the stop and then press the locking mechanism on the front of the support leg. Pull the support leg out until it securely rests on the vehicle floor. After releasing the lock button, make sure that the support leg locks into position.



**⚠ 重要：**インジケーターのサポートレッグ表示（左から2つめ）が緑に変わっていることを確認してください。表示が赤のままのときは、再度サポートレッグの長さを調節してください。

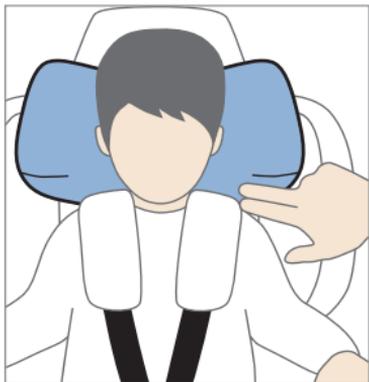
If the length is adjusted correctly, the display for the support foot will change to green as soon as you lower the support leg onto the vehicle floor. If this is not the case, extend the support leg a little further as described above.

**IMPORTANT:** The display must change to green.

万一の事故に備え、本体側面にあるASP（側面保護機能）を左右いずれが片方のみ開いておいてください。お子さまの身長及び月齢に合わせた正しい向きに固定した後に（6章を参照）、車両ドアが近い側のみを図のように引き出しておきます。

**⚠ 注意：**車両ドアが遠い側のASPは閉じてください。また、チャイルドシートの隣に座ったお子さまなどがASPに触れないようにしてください。可動部で怪我をすおそれがあります。回転操作のときに車両座席や内装にASPが干渉する場合は閉じてください。

In order to improve safety in the event of an accident, open the child seat side impact protection. To do so, lift the impact protection on the side of the child seat facing the vehicle door. Check that the impact protection is locked in place securely by applying pressure to it.



## 5. お子さまの乗せ方(ベルトの肩位置高さ調整方法)

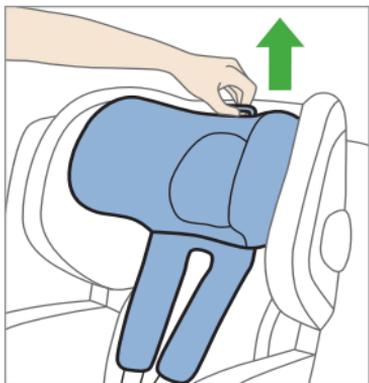
### 5. Strapping the child in (with height adjustment of belt)

**⚠ 重要**：身長が76cm未満のお子さまには、ベビーサポートクッションを使用することができます。身長が76cm以上のお子さまは、ベビーサポートクッションを取り外してご使用ください。ベビーサポートクッションの着脱方法は、本章の最後を参照ください。

お子さまをチャイルドシートに深く座らせ、ベルトの肩位置がお子さまの肩の高さに最も近づくよう調整してください。

The height of the shoulder belts and headrest, can be adjusted here harness system to the height of the child. The shoulder belts should pass over the child's shoulders at shoulder height or slightly higher.

**IMPORTANT:** The lower edge of the headrest should be 2cm above the shoulders of the child.



高さ調整をするときは、ヘッドサポート高さ調整レバーを引き上げたまま、上下に動かし調整します。

To adjust the height of the hero harness system pull on the handle.

はじめにベルトを引き出し緩めておきます。

ベルトの肩位置がお子さまの肩の高さに最も近づく位置に、ヘッドサポートを調整してください。調整後は上下にゆらして動かないことを確認してください。

ヘッドサポート付近からキシミ音が発生する場合がありますが、安全性に問題はなりません。



Now move the headrest into the required position and let the locking mechanism lock in place.

Check hero system is locked in place securely by pushing downwards on the headrest.

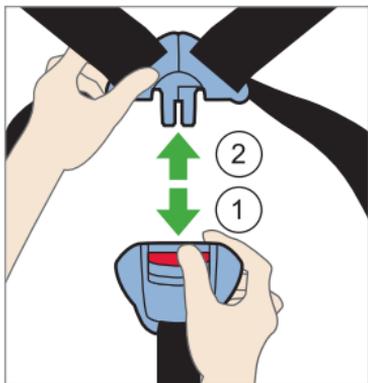
It may be necessary to lengthen the belts prior to this step (see section).



図のように、アジャスタレバーを押したまま、ベルトを引き出します。

**⚠ 重要：**ベルトを引き出す際は、ベルトのみを左右同時に引っ張ってください。肩パッドの部分引っ張っても、ベルトは引き出せません。

To loosen the belts, press the belt adjustment button and pull the shoulder belts forwards as shown.



バックルの赤いボタンを押して、差込タンクを外します。

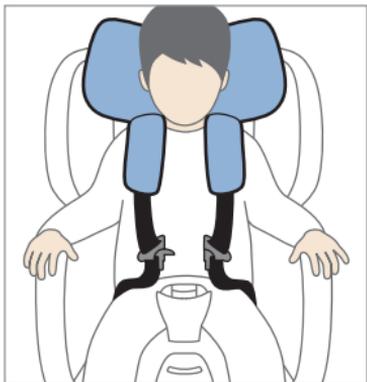
**⚠ 重要：**バックルのボタンはお子さまの力で外れにくいよう、固めに設計されています。

Undo the buckle by pressing the red button and pull out the tips in an upward direction.



あらかじめ、ベルトと差込タンクを広げておきます

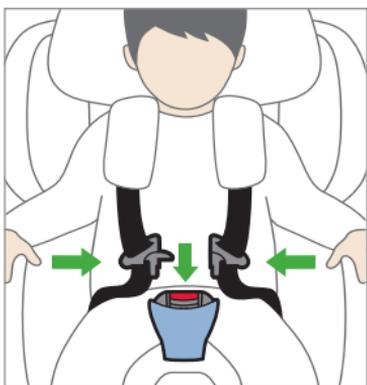
Place the belts on the outside of the seat shell.



お子さまを深く座らせ、お子さまの肩をベルトの肩側に通します。

**⚠ 重要**：お子さまの服装は厚着にならないようにしてください。ベルトが正しく装着できない場合があります。また、肩パッドのグリップテープが確実にとっつけられていることを確認してください。

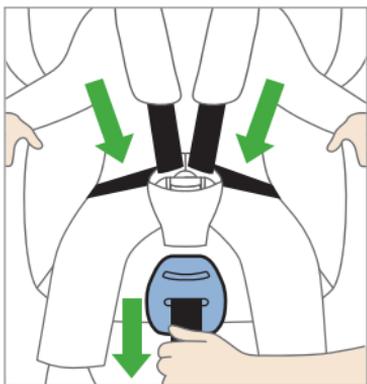
For ease of use, turn the seat to the side before putting the child in. Place the child into the child seat. Ensure that you do not twist the belts. Turn the shell to the side for this (see Chapter 6).



左右の差込タングを組み合わせて、バックルに押し込みます。

このときカチッと音がして、抜けないことを確認してください。

Put the tips together and insert them into the buckle. Push them in until you hear them lock in place.

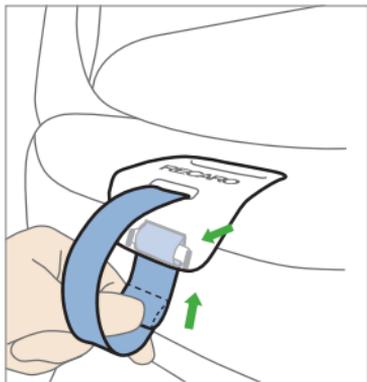


ベルトの腰側をお子さまの腰部に密着させ、腰骨のできるだけ低い位置にかかるとにします。ベルトの肩側は肩の中央にかかるとにしてください。

アジャスタベルトを手前に引き、ベルトにゆるみ・たるみ・ねじれが無いようにベルトの長さを調整してください。

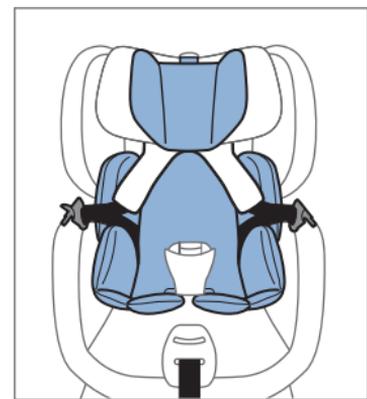
Tighten the belt by pulling the adjuster strap. The tighter the belt fits the child, the safer he or she is in the RECARO Zero.1. We recommend removing thick jackets or pullovers when in the seat.

**IMPORTANT**: Ensure that the lap belts in particular are tight and fitted as low as possible across the child's pelvis.



アジャスタベルトの先のループ部先端を、図のようにアジャスタボタン裏のフックに取り付けることができます。

You may also hook the loop of adjuster strap underneath the belt slot.

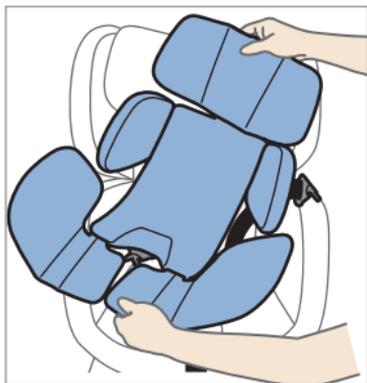


ベビーサポートクッションの着脱方法

**⚠ 重要**：身長76cmまでは必ずベビーサポートクッションをお使いください。

#### Warning!

Use the seat reducer until your child has reached approx. 76 cm body height.



To remove the insert, open the buckle and lay the belt straps to the outside. Then remove the insert. Store in a dry location and protected from dust for possible future use.



## 6. 後ろ向き／前向きでの使用方法

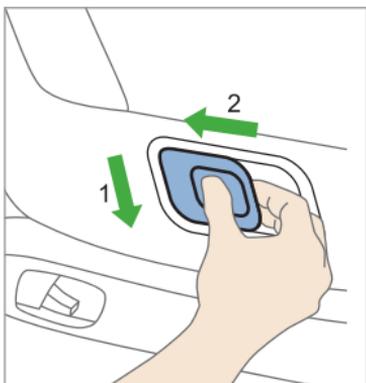
### 6. Forward and rearward configuration of the seat

#### ⚠ 重要：

お子さまの月齢が15ヶ月かつ、身長76cmを超えるまでは前向きで使用しないでください。

詳しくは「お子さまの適応条件」のページを参照ください。

To make buckling up easier, the seat shell can be turned to the side.



シートシェルの回転は、左右どちらかの回転レバーで操作します。

1. 回転操作レバーの中央にあるボタンを押し下げながら、レバーを引きます。
2. シートシェル部分を手で持ち、ゆっくりと回転させます。

⚠ 注意：回転操作をするときは、可動部にお子さまや隣に座っている同乗者及び操作する人の手や体などを挟まないようにしてください。

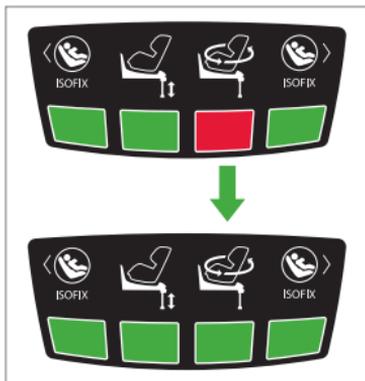
To unlock the rotating handle, first slide the button in the middle of the lever and then pull the lever outwards. You can now turn the seat shell to the side.



お子さまを乗せ、ベルトを装着したら、お子さまの適応条件に合わせた正しい向きに固定します。

⚠ 重要：進行方向に対し、横向きで固定や使用することはできません。

After securing the child, turn the seat shell back to the desired position.



シートシェルの回転機能が確実にロックされているかを確認してください。

**⚠ 重要** : インジケータの回転ロック表示 ( 左から3つめ ) が緑に変わっていることを確認してください。また、シートシェルの前後左右にゆすり、確実にロックされていることを確認してください。

Ensure that the seat shell is locked securely in place.

**Important:** The rotating image indicator must change to green.

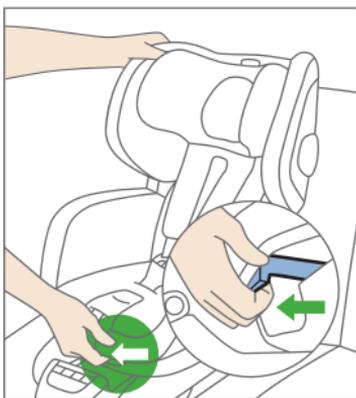


お子さまの月齢が15ヶ月かつ、身長76cmを超えた場合は、前向きまたは後向きのどちらでもご使用いただけます。

We recommend to transport your child in a rear-facing direction as long as possible.

## 7.リクライニング機能

### 7. Adjusting recline position



**⚠ 注意** : リクライニング操作をするときは必ずお子さまをチャイルドシートから降ろし、お子さまをチャイルドシートに近づけない状態にしてから行ってください。可動部に、操作する人やお子さまの手や体の一部を挟み、怪我をするおそれがあります。図のように片手でリクライニング操作レバーを握りながら、前後に動かしてください。計5段階で角度調整ができます。

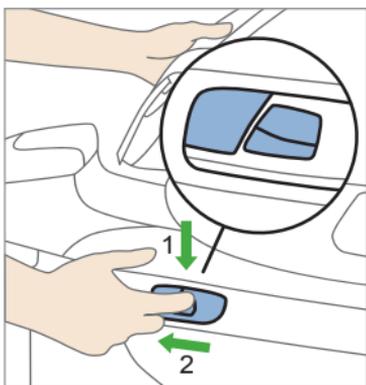
To adjust the recline position, loosen the locking mechanism by pulling the lever under the front of the seat shell. You can now slide the seat shell into the required position.



リクライニングレバーから手を離し、シートシェルの座面部分を前後にゆすり、リクライニングが確実に固定されているかを確認してください。

**⚠ 注意：**リクライニングによって開いた隙間などに、手などを入れないようにしてください。怪我をするおそれがあります。

Once the seat is in the required position, release the lever and allow it to lock in place. Check that the seat is securely locked in place.



## 8.車両からの取り外し

### 8. Removing the child seat

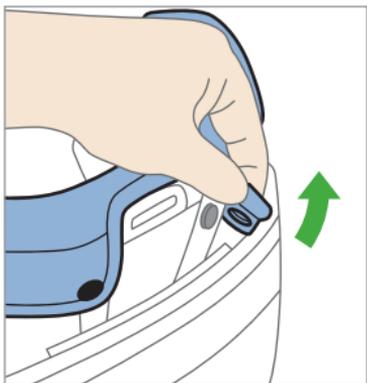
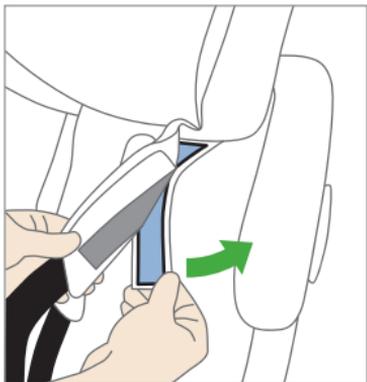
はじめにサポートレッグを最も短くしておきます。

次に、シートベースにあるISOFIX解除ボタンを左右とも図のように、(1)小さいレバーを押し下げたまま、(2)大きいレバーを強く手前に引くと、車両の取り付け金具からISOFIXコネクタが外れます。

そのままチャイルドシートを少し前方にずらし、車両から取り外します。

**⚠ 注意：**挿入ガイドを使用していた場合は取り外し、お子さまの手の届かない場所に保管してください。

To remove the RECARO Zero.1, lift the ISOFIX adjuster handle on the front of the seat and pull it forward. Press down the light gray buttons and unlock the connectors by pulling on the silver levers as shown. The seat can be removed and the support leg folded.



## 9. シートカバーの取り外しとお手入れ方法

### 9. Removing the cover and cleaning the child seat

シートカバーなど縫製品を洗濯するには以下の点にご注意ください。

- ・ お洗濯の際、カバーに内蔵されているパッドやウレタン類はあらかじめ全て取り外してください。また、お洗濯後はもとの位置に戻してください。
- ・ 液温は30℃までとし、手洗いして下さい。
- ・ 蛍光増白剤や塩素系漂白剤は使わないでください。
- ・ アイロンを掛ける場合は低温で行ってください。
- ・ ドライクリーニングはしないでください。
- ・ 脱水機は使用しないでください。また強く絞るとしわや破れの原因となります。
- ・ 陰干ししてください。
- ・ 色落ちする場合がありますので、他のものと一緒に洗濯しないでください。
- ・ 手を傷つけないよう、必要に応じて手袋などを着用してください。

#### ベルトのお手入れの仕方

- ・ 通常は固く絞った布で水拭きしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた液で汚れを落としてから水拭きし、陰干ししてください

#### シートカバーの取り外し方

図のように面テープおよびスナップボタンを取り外します。

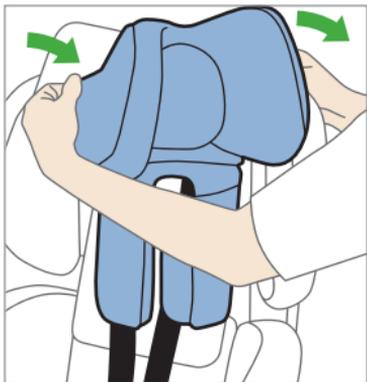
The seat and belt can be cleaned with lukewarm water and soap. If required, the buckle can be rinsed out with water.

We recommend washing the covers on a delicate wash at a 30 degree setting. If washed at higher temperatures the colours may fade. Do not spin and never dry in a tumble drier, as the material and padding could separate from one another.

To remove the shoulder pads from the fastening straps, loosen the Velcro fastener as shown.

The next step is to open the snap fasteners on the pads and then remove the shoulder pads.

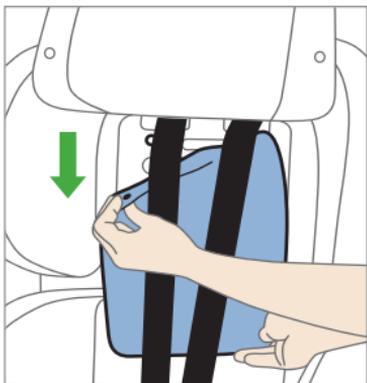
Now open the snap fasteners on the back of the headrest.



ヘッドサポートカバー全体を手前に抜き取ります。

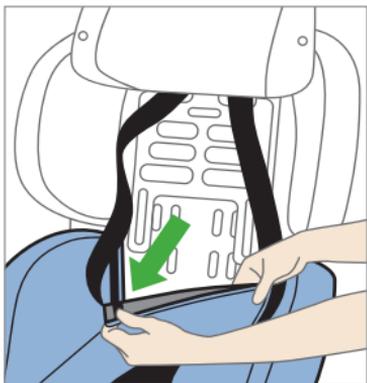
**⚠ 注意** : 取り外す際に、内部の発泡素材を破損しないようにしてください。

Remove the headrest cover in a forward direction.



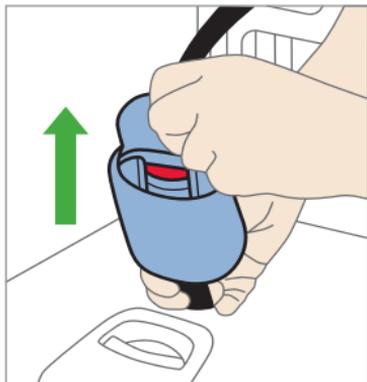
背もたれカバーは、図のようにスナップボタンをすべて外してから、下方に抜き取ります。

The back pad is attached to the headrest with press studs. After these are opened, the pad can be removed in a downward direction.



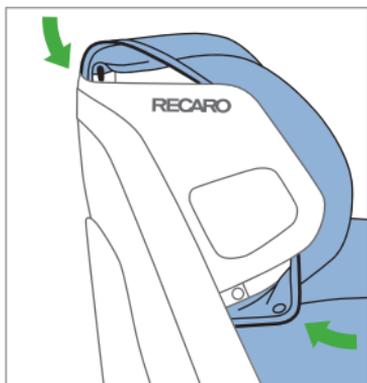
図のようにスナップボタンと面テープを外します。

To remove the lower part of the cover, first open the Velcro straps at the back.



バックルカバーからバックルを抜き取り、座面カバーを本体から外します。

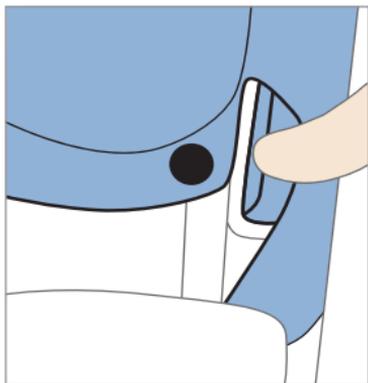
Pull the buckle through the crotch belt pad.



サイドサポートのカバーは、図のように、ゴムループとスナップボタンを外します。

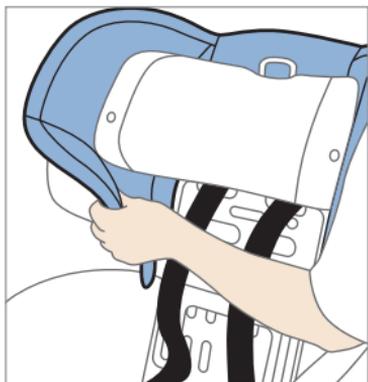
Unhook the cover on the outside and remove in a forward direction.

To remove the cover in the shoulder area, first open the snap fasteners/press studs on the outside.



次に、サイドサポートカバー左右内側のスナップボタンを外します。

Then open the press studs in the back area.



サイドサポートカバー全体を上方に抜き取ります。

You can now remove the shoulder cover as shown.

After washing, allow the cover to dry completely before replacing it in the reverse order of the procedure described above.

#### シートカバーの取り付け方

取り外し方の逆の手順で元に戻してください。すべてのカバー・パッド・ウレタンを元通りに正しく取り付けてください。

## 10.一般的な注意事項

### 10. General information

**⚠ 注意** : この取扱説明書はいつでも読み返すことができるよう、シートベース背面にある取扱説明書収納スペースに大切に保管して下さい。

本製品は、身長が105cm以下、または体重が18kg以下のお子さまにご使用いただけます。

The instructions for use are located in a storage compartment on the back of the child seat. They should always be replaced after use.

Suitable for children up to a height of 105 cm and a maximum weight of 18 kg.

## 11.保証について

### 11. Guarantee

保証書の規定に基づき保証いたします。

There is one year guarantee from the date of purchase for manufacturing or material faults. Claims may only be considered upon proof of the date of purchase. The guarantee is limited to child seats which have been used correctly and are returned in a clean and proper condition.

The guarantee does not cover natural wear and damage resulting from excessive strain or inappropriate or improper use.

Material: All our fabrics meet high standards with regard to colourfastness. However, UV radiation may cause colors to fade. This is not a material fault, but simply normal wear and tear, for which no guarantee can be given.

Buckle: Improper functioning of the buckle is often the result of soiling, for which, likewise, no guarantee can be given.

## 12.車両座席の保護

### 12. Protecting your vehicle

本製品の使用によって車両の座席や内装が損傷を受ける可能性があります。UN R129.00では、チャイルドシートは車両に確実に固定することを義務付けています。チャイルドシートを取り付けの際は、車両の座席(シートカバー等)が破損しないよう注意してください。アルツアーナジャパン株式会社とその販売会社は車両の座席や内装の損傷に対する一切の責任を負いません。

We would like to point out that the use of child car seats may cause damage to the seats in your vehicle. The Safety Directive UN R129.00 requires fixed installation. Please take appropriate measures to protect your vehicle seats. Artsana Japan Co., Ltd. and its retailers accept no liability for possible damage to vehicle seats.

発売元 : アルツアーナジャパン株式会社  
〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5-5-15  
新大阪セントラルタワー10F  
コールセンター 0120-356-434  
(フリーコール)

製造元 : Artsana S.p.A.



# RECARO チャイルドシート保証書

アルツアーナジャパン株式会社

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-5-15 新大阪セントラルタワー10F  
コールセンター 0120-356-434

本証書は、下記の保証規定に基づいて無料で修理することをお約束するものです。ご購入日から保証期間中に製品の故障が生じた場合は、本証書を当社コールセンター またはご購入の販売店にご提示の上、お問い合わせください。

※本証書に所定事項が記入されていない場合は無効となり、保証を受けることができません。必ずお買い求めの販売店で記入捺印を受けてください。(記入捺印の不可能な場合は、お買い求めの販売店発行の領収書または購入月日、店名を証明できるものを必ず貼っておいてください。)  
その他不明な点についてのお問い合わせは、当社コールセンターへご相談ください。  
※本証書の再発行は致しませんので大切に保存してください。

## 保証規定

- |  |  |
|--|--|
| <p>1. 保証期間内(ご購入日より1年間)に正常な使用状態において、万が一故障した場合には無料で修理等の対応を致します。</p> <p>2. 保証期間内においても次の場合には有料となります。</p> <p>A. 樹脂部品(プラスチック、発泡素材)の自然劣化による変色。</p> <p>B. 本体の縫製部品、発泡素材の汚れや傷傷、色あせ等。</p> <p>C. 異物混入による故障。</p> <p>D. お客様の誤使用、不当な修理や改造による故障および損傷。</p> <p>E. ご購入後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。</p> <p>F. 火災・地震・水害・落雷その他の天災等による故障および損傷。</p> <p>G. 本証書にご購入日・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。</p> <p>H. 本証書のご提示がない場合。</p> | <p>1. 一般家庭以外、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。</p> <p>3. 一度ご使用になった製品の返品は、お受け致しかねます。</p> <p>4. 補修部品の在庫が無くなった場合、修理ができないことがあります。</p> <p>5. 故障内容によっては修理ができません。修理できない場合は、当社指定の代替品と交換となります。詳しくは、当社ホームページでご確認またはコールセンターへお問い合わせください。</p> <p>6. 落下や落下破損など、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理や交換は承っておりません。</p> <p>7. 本保証は、日本国内においてのみ有効です。海外でご利用された場合や海外からのサービスは致しかねます。</p> <p>8. 当社正規販売店以外でご購入された製品については保証致しかねます。</p> <p>9. 修理期間中の代替製品はご用意できません。予めご了承ください。</p> |
|--|--|

ご購入日 年 月 日

保証期間 **ご購入日より1年**

お客様名 様 Tel. \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

販売店名 Tel. \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

(シリアルナンバーをご記入ください)

